

領 収 証

No. 000331

DATE

3 年 2 月 10 日 佐野市議会議員 横田 誠 様

合計金額

百万		千		円	
	7	59400			-

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	



上記金額領収しました
(但し 市議会報告書印刷代)

総合印刷

企画・デザイン・カラー印刷・カタログ
パンフレット・チラシ・ポスター・新聞
雑誌・カレンダー・コンピューター用フ
ォーム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・
賞状・その他

OA機器

パソコン・カラーレーザープリンター・
MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

事務用品

レジスター・タイムレコーダー・スチール
家具製品・文具・印鑑・その他

総合印刷・OA機器・事務用品



□本社・工場 栃木県佐野市田沼町570-1
 TEL 0283-62-1215(代)
 FAX 0283-62-6053
 URL: http://www.sandai.co.jp/
 □さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506



※金額訂正及び係印無きものは無効

佐野市議会議員 横田 誠 市議会レポート

○平成29年度～令和2年度 『2期目の総括』

- ・ 一般質問から実現した主な提案について
- ・ 会派「新風」の活動について
- ・ 常任委員会、特別委員会の活動について
- ・ 行事や研修、新たな取り組みについて
- ・ 他市の議員との連携について

2期目（平成29年度 - 令和2年度） 一般質問から実現した主な提案



サウンディング型市場調査

400を超える市有施設の半数以上が大規模改修や更新費用の増大が見込まれています。民間委託を検討する施設については、よりすぐれた事業者の意向やアイデアを把握するサウンディング型市場調査を実施し、参入しやすい公募条件を整えるべきと提案したところ、PFI導入の可能性がある公民連携の手法として有効とされ、令和3年から実施されることとなりました。

ネーミングライツ（施設の命名権）

自主財源の確保の一環として、施設の運営・維持管理費用を確保する目的で、財政的な負担を軽減するため施設の命名権（ネーミングライツ）の導入を提案したところ、税による収入以外の自主財源を確保することは、今後の自治体経営を進める上で大変重要とされ、導入検討の結果、令和2年に「佐野市ネーミングライツ導入に関する基本方針」が策定され、細かな実施方法等が決まり次第、パートナーの選定が始まることとなりました。

子育て世代包括支援センターの設置

国から令和2年度末を目途に設置が努力義務と示された「子育て世代包括支援センター」について、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うために、国が示した期限よりも早期に総合窓口を設置すべきと提案をしたところ、窓口を設置する場所やセンターの方式などを含めた早期開設の検討が進められ、当初の設置目標よりも早い、令和2年4月に市役所3階（健康増進課内）に設置されました。

小中学校トイレの洋式化

小中学校の洋式トイレの整備率が平成29年度末で30.2%と25市町中、下から2番目で、教育面、防災面からも早急な改修の必要性を感じ、早期に改修すべきと提案をしたところ、小中学校維持管理事業の中で、和式トイレの故障や破損などによる修繕を行う際に、洋式トイレへの改修を検討することでしたが、令和元年からの2年間で整備率50%以上を目標に、洋式化率の低い学校から順次整備が進められています。

住民票等証明書のコンビニ交付

コンビニ交付については県内でも佐野市は導入が遅れており、市民サービス向上の観点からも導入すべきと提案をした結果、市民の利便性を大きく向上させるものとして令和元年10月から個人番号カードを利用し、住民票の写しや印鑑登録証明書などがコンビニエンスストアで取得できるようになりました。

※市役所1階に個人番号カードの申請ができる証明写真機が設置されました。



災害備蓄品 段ボールベット

全国各地の災害によって、汎用性の高い備蓄品として段ボールベットが明らかになりました。避難所での被災者のプライバシー保護や衛生対策として防災倉庫への備蓄を提案をしたところ、備蓄倉庫のスペースの確保や搬入搬出などを考慮した上で、必要ときに必要な量を賄えるように、倉庫に備蓄するよりも災害協定が適切とされ、市内事業所と災害協定が締結されました。東日本台風の際に活躍しています。

企業版ふるさと納税

企業版ふるさと納税は内閣府の認定を受けた地方公共団体が行う地方創生のプロジェクトに対し、寄附をした企業に税額控除の特例措置がされる納税で、関係人口を構築する上でも非常に有効であり制度を導入すべきと提案をしたところ、税外収入確保の観点からも有効な手段とされ、①「佐藤さんゆかりの地」聖地化による関係人口増加プロジェクト②佐野市まち・ひと・しごと創生推進計画の2つを対象に現在実施されています。

一般質問について

一般質問とは、議員が行政全般について、執行の状況又は将来の方針、地域で市民生活に密着している事項政策的提言や行政の課題などを市長等（執行機関）に対し、直接質すこと、あるいは報告や説明を求めることをいいます。私は任期中、開催される全ての定例会において一般質問を行ってきました。

現在、佐野市議会では議会活性化の一環として、見る方に分かりやすい質問を実現するため、一問一答方式を採用しています。また、質問当日のケーブルTVの中継だけでなく、議会ホームページからもご覧いただけるよう、ネット中継と録画配信を行なっています。

会派「新風」での活動

新型コロナウイルス感染症に関する取組み

会派通信30,000部の新聞折り込みを実施しました。令和2年度途中の段階でしたが、5月臨時議会で議決された感染症拡大の防止や市民生活を守る支援策をいち早く届けることを目的とした活動です。

先進地視察研修に関する取り組み

- 京丹後市 木質バイオマスの取組み
- 宝塚市 宝塚エネルギー2050ビジョン
- 福岡市 小学校の医療的ケア児への看護的配置、保育園の医療的ケア児への看護的配置
- 山梨県北杜市 北杜市太陽光発電設備に関する指導要綱
- 大分市 健康づくり推進条例
- 横浜市 横浜港メガターミナル
- 姫路市 学校跡地利用（香寺ハーブガーデン）

その他の視察研修

- 香川県三木町 ふるさと納税、ふるさと住民票
- 岡山県岡山市 電子町内会

常任委員会の活動

▼先進地視察研修▲

経済文教常任委員会（平成29年度）



- ✓ 愛知県豊田市
おいでん・さんそんセンター
- ✓ 愛知県一宮市
小学校英語活動の充実

総務常任委員会（平成30年度）



- ✓ 宮城県名取市
コミュニティ FM 配信事業
- ✓ 北海道函館市
地域交流まちづくりセンター

建設常任委員会（令和元年度）



- ✓ 富山県富山市
コンパクトなまちづくり
- ✓ 富山県高岡市
たかおかストリート構想

特別委員会の活動

活性化検討委員会（平成30年度）



- ✓ 東京都小平市
市議会による政策立案・政策提言

主な行事や研修

研修会・市内外の行事・地域活動



- ✓ 佐野厚生病院での研修や市内外行事への参加、消防団活動、辻たちの一コマです。

新たな取り組み

議員インターンシップ（令和2年度）



✓ 政策コンテストの資料準備



✓ 地域おこし協力隊員テル氏と意見交換



✓ 副市長と意見交換

若者の政治参加！

議員事務所、大使館、NPOでのインターンシップや、政策コンテスト「未来国会」といった体験型プログラムを通じ若者の投票率を上げることを目的に活動している、NPO法人ドットジェイビーの議員インターンシップに賛同し、大学生を2か月間受け入れました。議会傍聴や政策コンテストに向けた調査研究を主な活動内容とし、議会の仕組みや、まちの課題について理解を深める機会を設けました。さらに教育長、副市長、地域おこし協力隊員のテル氏など、市の課題に関係する方々との意見交換や市内視察を行ない、多種多様な課題の調査研究を実施しました。今回、個人的な活動でインターン生を受け入れたことは、佐野市議会ですべて初めてとなります。



他市の議員との連携

関東若手市議会議員の会（視察研修）



- ✓ 山梨県富士吉田市
地域振興・食文化継承
ひばりが丘高校
『うどん部』



- ✓ 栃木県足利市
子育て支援策
『キッズピアあしかが』



- ✓ 栃木県宇都宮市
大谷地域の振興
『大谷いちご』



- ✓ 茨城県ひたちなか市
地方都市のインバウンド戦略
『国営ひたちなか海浜公園』

▼関東若手市議会議員の会
35歳までに初当選した45歳までの市議会議員による超党派団体です。共通の目標である民主主義と地方自治の発展のため連携することを目的として、関東各県で研修会を行っています。

<横田 誠プロフィール>

昭和51年生まれ佐野市出身。佐野市栃本町に生まれ、栃本町で育つ。家業を継ぐかわら佐野青年会議所、佐野市あそ商工会青年部、佐野市消防団第13分団に所属し、様々な地域活動を続ける。平成25年初当選。現在も佐野市議会議員（2期目）として活動中。

<横田誠後援会事務所>

■佐野市栃本町 2331-3 ■Tel.0283-62-1086 ■E-mail makoty@gmail.com



Facebook



LINE公式アカウント

QRコードを読み取って、お友達登録をお願いします。